

編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

▼詳細はこちら

○農作業安全対策

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html

○熱中症対策（熱中症対策パンフレット&熱中症対策関連情報集等）

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/nechu.html

○農林水産省 農業者向けスマートフォン・アプリケーション（MAFF アプリ）

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/maff-app.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：安藤）

（０３－６７４４－２１１１）

++・…… 病虫害発生予報の発表について ……・++

=====

◆「令和６年度 病虫害発生予報第４号」（令和６年７月１０日（水）付け）を発表しました

【消費・安全局 植物防疫課】

=====

農林水産省は、向こう１か月の農作物の病虫害発生動向や防除について「病虫害発生予報第４号」を発表しました。

普及指導員の皆様におかれては、病虫害防除所と連携し、地域での防除が確実に実施されるようご指導をお願いします。

○向こう１か月の発生量が多くなると予想される主要な病虫害及び地域

・水稲の斑点米カメムシ類：東北、関東、北陸、東海、中国及び南九州の一部の地域

・いも類のナカジロシタバ：東海の一部の地域

・野菜・花きのオオタバコガ：東北、関東、北陸、東海、近畿及び四国の一部の地域

・果樹カメムシ類：関東、北陸、東海、近畿、中国、四国及び九州の一部

この他、シロイチモジヨトウ等、地域によっては多くなると予想されている病虫害があるので注意してください。

▼詳細はこちら

都道府県の発表する病虫害発生予察情報と併せてご利用ください。

○「令和６年度 病虫害発生予報第４号」の発表について（令和６年７月１０日付け農林水産省プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/240710.html>

○これまでの病虫害発生予報についてはこちら

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/yosatu/index.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課（担当：岡田、城野、河合）

（０３－３５０２－３３８２）

++・…… 施策情報 ……・++

=====

◆環境負荷低減の取組の「見える化」ラベルの愛称が決定！

【大臣官房 みどりの食料システム戦略グループ】

農林水産省は、みどりの食料システム戦略に基づき、持続可能な食料システムを構築するため、生産者の環境負荷低減の取組を評価し、星の数で分かりやすく伝える「見える化」を推進しています。

この度、より多くの生産者、販売事業者、消費者の皆様に親しみを持ってもらえるよう、若手職員を中心にラベルの愛称の検討を行い、「みえるらべる」に決定しました。消費者の皆様がこのラベルを「見て」、環境負荷低減に資する農産物を「選べる」ようにという願いが込められています。

普及指導員の皆様におかれましては、「見える化」の取組や「みえるらべる」の表示について、生産者や農産物を取り扱う事業者の皆様にも周知をお願いします。

▼詳細はこちら

○環境負荷低減の取組の「見える化」ラベルの愛称が決定！

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/240614.html

○見つけて！農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」～温室効果ガス削減への貢献と生物多様性保全への配慮～

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/mieruka/mieruka.html

※お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房みどりの食料システム戦略グループ

(「見える化」担当) (03-6744-2016)

◆「飼料用米多収日本一」コンテストへの参加者を募集しています

【農産局 穀物課】

農林水産省では、一般社団法人日本飼料用米振興協会との共催で「飼料用米多収日本一」コンテストを開催しています。飼料用米の生産技術の面から先進的で他の模範となる経営体を表彰し、その成果を広く紹介するもので、最優秀者には農林水産大臣賞が授与されます。7月31日(水)まで参加者を募集しています。

普及指導員の皆様におかれましては、飼料用米の生産技術の向上に取り組む農業者の方がおられましたら、本コンテストについてご紹介いただきますようお願いいたします。

▼詳細はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kokumotu/230801.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 穀物課 (担当：太田)

(03-3502-5965)

◆今年も優良なそば生産農家・集団を表彰します！

【農産局 地域作物課】

=====

一般社団法人日本蕎麦協会は、毎年、優良なそば生産農家・集団を表彰しており、本年は、令和6年10月31日（木）を期限に募集を行っています。

この「全国そば優良生産表彰事業」は、そばの生産技術の向上や経営改善、安定的な出荷販売のほか、加工品の販売により付加価値を向上させる取組など、全国の模範となるそば生産農家・集団を表彰し、これらの技術や取組を全国に普及することを目的に、平成元年度から実施しているものです。

普及指導員の皆様におかれましては、優良生産農家・集団の積極的な推薦・応募にご協力をお願いします。

▼詳細はこちら

○全国そば優良生産表彰事業の概要（外部リンク）

<http://nihon-soba-kyokai.or.jp/208402226912381124002077833391299832998734920244322010726989.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 地域作物課（担当：菊池、石川、永井）

（03-6744-2115）

=====

◆「雇用就農資金（令和6年度第2回目）」の募集を開始しました

【経営局 就農・女性課】

=====

農林水産省は、雇用就農資金として、50歳未満の就農希望者を新たに雇用する農業法人や個人経営者に資金を助成しています。

この度、今年度第2回目の募集（対象：令和5年10月1日～令和6年6月1日までに新たに雇用した法人）を開始しましたので、お知らせします。

【助成額・期間】年間最大60万円（本年6月から最長4年間）

【募集期間】令和6年7月3日（水）～8月7日（水）

【申請先・相談窓口】都道府県農業会議等

普及指導員の皆様におかれましては、農業者の皆様への周知にご協力をお願いします。

▼詳細はこちら（全国新規就農相談センターHP）

https://www.be-farmer.jp/farmer/employment_fund/

※お問い合わせ先

農林水産省 経営局 就農・女性課（担当：雇用グループ）

（03-6744-2162）

=====

◆スマート農業技術活用促進法に関するブロック別説明会を開催します
【大臣官房 政策課 技術政策室】

第 213 回通常国会において「スマート農業技術活用促進法」が成立しました。
令和 6 年 7 月 16 日（火）から、農業者、JA、農業法人、農機メーカー、農業支援サービス事業者、大学、公設試験研究機関等の幅広い関係者の皆様を対象に、本法に基づく計画の認定制度を説明するブロック別説明会を全国 8 ブロックで開催します。

普及指導員の皆様におかれましては、スマート農業技術の活用の促進に向けて、農業現場の方々に対して、説明会開催の周知をしていただくなど、ご協力をお願いします。

▼詳細はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/240705.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房 政策課 技術政策室
(担当：本間、窪田、鈴木、町頭) (03-6744-0408)

◆『「知」の集積と活用の中 産学官連携協議会』の動画を作成・公開しました！
【農林水産技術会議事務局 研究推進課】

『「知」の集積と活用の中 産学官連携協議会』では、農林水産・食品分野に異分野の知識や技術を導入し、革新的な技術シーズを生み出し、事業化・商品化へと導き実装する、オープンイノベーションを推進する取組を行っています。

この度、当協議会にご興味を持っていただきたいと思い、取組を紹介する動画を作成しました。YouTube に掲載しておりますので、普及指導員の皆様におかれましては、是非ご覧いただき、当協議会をご活用ください。

▼詳細はこちら

○動画 1 <https://www.youtube.com/watch?v=Rlxt3QDGUlc>

「知」の集積と活用の中 産学官連携協議会の取組を簡単に紹介しています。

○動画 2 <https://www.youtube.com/watch?v=bpuLVWLEdxI>

「知」の集積と活用の中 で生まれた優良事例です。

○「知」の集積と活用の中 産学官連携協議会 HP

<https://www.knowledge.maff.go.jp/>

○当協議会で創出された成果事例集

[PFkatudo_jireisyu2023.pdf \(maff.go.jp\)](#)

※お問い合わせ先

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 (担当：栗本、宮本)
(03-3502-5530)

◆「みどりの食料システム戦略」技術カタログ(Ver. 4.0)の公表

【大臣官房 政策課 技術政策室】

農林水産省では、みどりの食料システム戦略の実現に貢献する技術を取りまとめ、「みどりの食料システム戦略」技術カタログとして公表しています。今般、令和6年6月に最新版の「みどりの食料システム戦略」技術カタログ(Ver. 4.0)を公表しました。

Ver. 4.0 では、従来の国研と公設試験場に加えて、民間企業や大学による研究成果を対象として、48 件の「現在普及可能な技術」及び 64 件の「みどり認定を受けた基盤確立事業」を追加し、合計 409 件の技術を掲載しています。

普及指導員の皆様におかれましては、有用な新技術の周知とともに各地域の状況に適した技術の導入をご検討ください。

▼詳細はこちら

「みどりの食料システム戦略」技術カタログ

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/catalog.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房 政策課 技術政策室（担当：小花和、高橋）

$$(0\ 3-6\ 7\ 4\ 4-0\ 4\ 0\ 8)$$

※メルマガの配信登録はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

※バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html

※PDF形式のファイルの開覧について

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには農林水産省ホームページ

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧ください、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。